

第2回

長崎県の地域防災について考える

—災害時における長崎大学の役割—

2017年



6月23日 金 16:30-18:00

文教スカイホール（長崎大学文教キャンパス内）

第1部 講演

1. インフラの地震被害 山口浩平（長崎大学准教授）
2. 長崎県の斜面地の問題 蔣宇静（長崎大学教授）
3. 熊本地震による長崎の地震被害概要とその対策
中原浩之（長崎大学教授，日本建築学会九州支部構造委員会元幹事）
4. 長崎大学としての取組み
松田浩（長崎大学教授，インフラ長寿命化センター長）

第2部 意見交換

パネリスト：上記講演者4名+玉井宏章
（長崎大学教授，日本建築学会鋼構造塑性設計小委員会元主査）
司会：安武敦子（長崎大学准教授）

主催：長崎大学工学部工学科構造工学コース

後援：日本建築学会九州支部構造委員会，JSCA九州長崎地区会，
CFT-SS補強工法開発推進研究会，日本建築家協会長崎地域会，
（一社）長崎県建築士会

お問い合わせ

TEL: 095-819-2601